
GOOD YEAR NEWS RELEASE

REF. 18-08

2018年3月15日

グッドイヤー よりクリーンでより便利な都市型モビリティをサポートする コンセプトタイヤ「Oxygene (オキシジェン)」を発表

グッドイヤーの「オキシジェン」コンセプトは、空気を浄化させるドライビングソリューションを想定していません。

(2018年3月6日 スイス ジュネーブ)

ザ・グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー・カンパニー(以下グッドイヤー)は、2018年のジュネーブ国際モーターショーにおいて、最新のコンセプトタイヤを発表しました。このコンセプトは、よりクリーンで、より便利に、より安全に、より持続性のある都市型モビリティを実現する先見的なソリューションとして、モビリティ社会の未来をもたらします。

「オキシジェン」と名づけられたこのコンセプトにおいては、サイドウォール内で苔を生息させるという特徴を持ったユニークな構造になっています。この開放的なタイヤの構造と洗練されたトレッドデザインは、路面から水滴や水分を吸収して循環させるため、光合成が起こり、空気中に酸素を放出します。

世界保健機関(WHO)によると、現在、大気汚染を測定している都市地域に住む人々の80%以上がWHOの制限を超える水準のレベルの大気にさらされています。

「2050年までに世界の人口の3分の2以上が都市地域に住むことが予想されているため、都市環境における交通ネットワークの需要は大幅に増加するでしょう。よりスマートでより環境に優しいインフラと交通手段は、都市型モビリティと都市開発の最重要課題に取り組む上で極めて重要です。」とグッドイヤー EMEA(ヨーロッパ、中東、アフリカ)の社長、クリス・デラニー(Chris Delaney)は述べています。

グッドイヤーの「オキシジェン」コンセプトは循環型社会の原則に触発され、材料の廃棄物、排出物、エネルギー損失を減らすことに重点を置きながら下記のソリューションを特徴として、未来の都市景観にシームレスに統合されるように考案されています。

空気の浄化

「オキシジェン」では、独自のトレッドを通して路面から水分を吸収、また、空気中の二酸化炭素を取り込み、サイドウォールに生息させた苔の光合成を促すことで酸素を放出します。約250万台の車両が保有

されるパリと同規模の都市では、これにより年間約 3,000 トンの酸素を生成し、年間 4,000 トン以上の二酸化炭素を吸収することになります。

摩耗タイヤのリサイクル

「オキシジェン」は、リサイクルタイヤのゴムパウダーを 3D 印刷した非空気圧構造を採用しています。軽量で衝撃吸収性のあるこの構造は、高い耐久性、寿命を延ばすためのパンクフリーソリューション、最小限のメンテナンスを実現し、安心できるモビリティの提供をします。また、トレッドから水分を吸収することによってウェットグリップを向上させる開放的なタイヤの構造により、安全性がさらに向上します。

自家発電機能

「オキシジェン」では、光合成で発生するエネルギーを取り込み、オンボードセンサー、人工知能処理装置、サイドウォールにあるカスタマイズ可能なストリップライトなどの内蔵電子機器に自家発電により電力を供給します。ストリップライトは、車の車線変更やブレーキングの際に、色の変化によって道路利用者や歩行者に注意を促します。

光速通信によるコミュニケーション

「オキシジェン」では、可視光通信システム (LiFi) を使用して、光速で大容量のモバイル接続を実現します。LiFi を使用することでタイヤはインターネットに接続 (IoT) できるようになり、スマートなモビリティ管理システムにとって重要な車両間 (V2V) および車両とインフラ間 (V2I) でのデータ交換が可能になります。

「グッドイヤーが過去にジュネーブ国際モーターショーで発表したコンセプトデザインのように、「オキシジェン」は私たちの思考に挑戦し、スマートで、安全で、持続可能な未来のモビリティに関する議論を促進させることを目的としています。空気の清浄化にこの方法で貢献することにより、タイヤは都市住人の生活の質と健康を向上させるのに役立ちます。」(クリス・デラニー)



《グッドイヤーについて》

グッドイヤーは世界屈指の大手タイヤ会社です。従業員数は約 6 万 5000 人で世界 21 か国、47 の拠点を展開しています。米国オハイオ州アクロンとルクセンブルグのホルマーベルグの 2 ヶ所に技術開発センターを有し、技術・性能の両面でタイヤ業界の標準を形づける最先端の製品とサービスを開発しています。グッドイヤーと製品の詳細情報は www.goodyear.com/corporate をご覧ください。

《日本グッドイヤー株式会社》

日本グッドイヤー株式会社は 1952 年創立。国産および輸入品のグッドイヤーブランドのタイヤを、補修用タイヤ市場で販売しています。日本グッドイヤー関連会社の日本ジャイアントタイヤ株式会社は、土木建築車両用・重機用オフロードタイヤを兵庫県たつの市の工場で生産しています。又グッドイヤーは日本において航空機用タイヤのマーケティングと販売も行っています。日本グッドイヤー株式会社とその製品について、ホームページで詳しい情報をご覧頂けます。 日本グッドイヤー株式会社ホームページ www.goodyear.co.jp/
